秋田県立

岩城少年自然の家

ガンパル岩城

キャッチフレーズ「3S」minds
Smile（笑顔）！　Speed（迅速）！　Safety（安全）！

令和6年度　要覧

■運営方針

　自然の中で宿泊その他の活動を集団で行うことにより、心身ともに健全な少年を育成するとともに、県民の生涯学習の振興に資する。

■重点事項

・子どもをはじめ県民の豊かな体験活動の場と機会の提供
・セカンドスクール的利用の推進と学校等の教育活動の支援
・地域や関係機関、団体等との連携

■目指す子どもの姿

　自然に親しみ　仲間と協力し　自分を鍛える子ども

令和６年度テーマ
　岩城（ふるさと）の豊富な資源を活かした体験活動をとおして豊かに生きる力を育む
～開所半世紀に向けた３Ｃ（Chance→Challenge→Change）～
好機を逃さず　挑戦し　変化する

〒018-1215
秋田県由利本荘市岩城赤平字長ヶ沢260-8
TEL 0184-74-2011　FAX 0184-74-2012
https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/iwaki-sizen
iwaki-c@mail2.pref.akita.jp

HP　FB　IG

事業の概要

主　催　事　業

　施設機能を生かし、地域や関係機関・団体等と連携を図りながら、子どもをはじめ県民の豊かな体験活動の機会として主催事業を行います。

1　子どもわんぱく事業

キッズキャンプ　対象:年中～小学３年

　自然体験を中心とした様々な活動や参加者同士の交流を通して、人・もの・こととの関わりを深め、子どもたち（幼児から小学校下学年）の社会性の基盤を育みます。

①　8/31（土）　　②　3/1（金）

わんぱくキャンプ　対象:小学３年～中学生

　自然体験を中心とした様々な活動や参加者との集団生活を通して、人やもの、自然に直接触れる機会をもち、子どもたち（小学校上学年から中学生）の自律性や協働性を育てます。

①　８/１（木）～３（土）　　②　１/10（金）～12（日）

2　親子ふれあい事業

ファミリーキャンプ　対象:子どもを含む家族等のグループ

　親子・家族等で自然の美しさ、豊かさや魅力に触れながらキャンプの楽しみ方を知るとともに、家族同士の交流を図ります。

①５/18（土）　②　８/24（土）
③10/26（土）～ 27（日）　④　１/25（土）～26（日）

3　施設開放事業

オープンデー　対象:県民

　自然の家の施設機能や事業を紹介するとともに、プログラム体験を通して広く県民に周知する機会として実施します。

毎月　第３日曜日

4　生涯学習支援事業

おとなの遠足　対象：成人

　動植物や地形等に関する知識を深めるとともに、郷土の自然に対する関心を高めていくきっかけとして、トレッキングをしながら四季折々の自然の豊かさや魅力に触れる機会として実施します。

①５/26（日）②　７/14（日）③11/６（水）④　２/５（水）

5　連携推進事業

木のおもちゃ館出前講座、移動創作教室、通学キャンプ、各種研修等　対象:市町村、学校、機関、団体等

　自然の家と学校や機関、市町村等が連携を図り、自然の家の認知度向上及び利用促進につなげるとともに、地域等への貢献の機会として実施します。

団体等の受入

　学校等の宿泊体験学習、スポーツ少年団やサークル、子ども会、町内会等の研修の場として、幼児からお年寄りまでの団体及び家族等のグループを受け入れ、活動を支援します。

仲間づくりの活動
- プロジェクトアドベンチャー
- ふれあいゲーム

海での活動
- 海遊び
- サンドクラフト

緑の野山での活動
- ポイントラリー
- 追跡ハイク
- ウォークラリー
- ザリガニ釣り
- ネイチャービンゴ
- バードウォッチング

生活を考える活動
- 野外炊飯
- 火起こし

防災を考える活動
- 防災スキル
- 防災学習館見学

夜の活動
- ナイトハイク
- キャンプファイヤー
- かがり火ファイヤー
- キャンドルファイヤー

冬の活動
- スノーシュー体験
- そり遊び

創作活動
- 自然物工作
- プラ板工作
- うす板工作
- ストーンアート（WAROCK）
- まゆ玉工作
- バードコール
- リース・門松
- 焼き板工作
- 七宝焼き

プロジェクトアドベンチャー

　1970年頃アメリカのマサチューセッツ州で発祥した教育手法。日本でも学校教育や企業の新入社員研修などで活用されています。
　秋田県では、平成１４年度から３少年自然の家に導入されました。アドベンチャーの有用な性質を生かして集団内の信頼関係を築き、「人の器を大きくすること」「人の成長」を目指すプログラムを、利用団体や学校等の要請に応じて専門職員の指導により実施しています。
　学校の教育現場では、人権教育や学年・学級経営、特別活動等において有用性が認められる他、教科化された道徳における活用にも期待がもてます。

出　前　講　座

　学校や公民館、放課後子ども教室等の各種団体の要請により、出向いてふれあいゲームや自然物工作等の創作活動などを行います。また、テントやシュラフ等の用具の貸し出しも行っています。

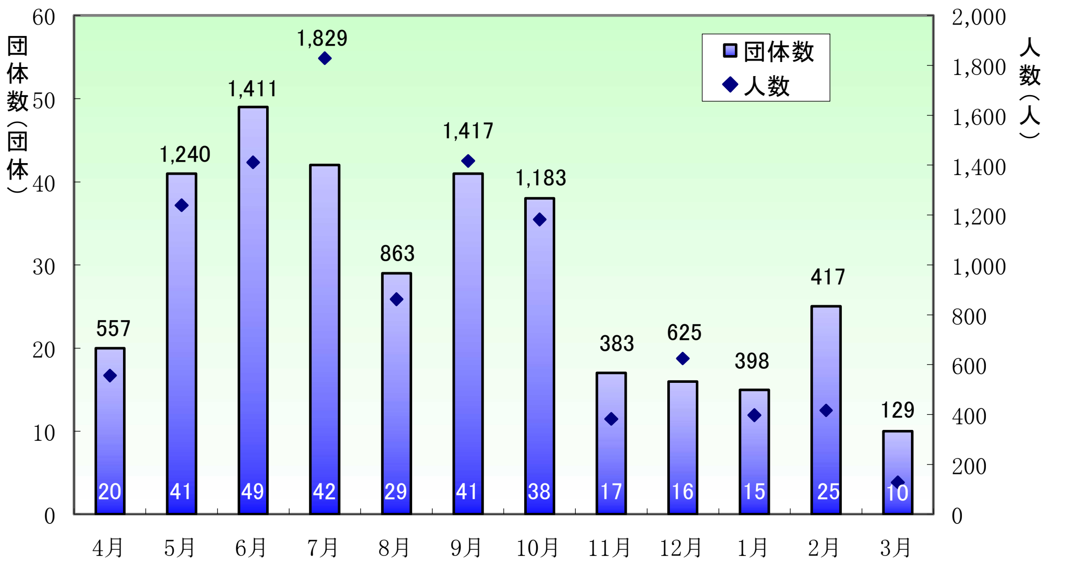
沿革史

年	月日	事項
58年	6. 1	秋田県立岩城少年自然の家　開所
		初代所長　丸山　亮　他　所員9人発令
	7. 1	利用団体受け入れ開始
	11. 21	第1回運営協議会開催
	12. 23	所報「岩城少年自然の家だより」創刊
59	3. 23	所章、所歌制定
61	3. 31	「わんぱく広場」竣工
	4. 1	2代所長　木谷豊四　就任
	7. 16	利用者10万人突破記念式典
63	7. 1	創立5周年記念式典
	12. 3	利用者20万人突破記念式典
元	4. 1	3代所長　安藤武俊　就任
3	8. 3	利用者30万人突破
4	4. 1	4代所長　藤田　晃　就任
5	10. 1	創立10周年記念式典
		記念誌「少年と共に」発行
6	4. 1	5代所長　三浦隆一　就任
6	9. 9	利用者40万人突破記念式典
8	4. 1	6代所長　佐藤治雄　就任
	8. 10	野外食堂場「森の食堂」竣工
9	1. 20	「いわぴょん」マスコット制定
	9. 9	利用者50万人突破記念式典
	10. 12	創立15周年記念式典
11	4. 1	7代所長　荘司昭夫　就任
	12. 27	屋内クライミングボード完成
12	6. 22	利用者60万人突破記念式典
13	3. 24	大規模改修工事完了
	4. 1	8代所長　今野賢一　就任
	6. 25	マイクロバス導入
14	3. 18	PAロープスコース完成
	10. 6	創立20周年式典
		ザリガニ池竣工
15	2. 15	利用者70万人突破記念式典
	4. 1	9代所長　小番幸雄　就任
16	10. 29	大規模改修（給湯操作盤関係）完成
	12. 10	県内産エコ製品モデル事業完成
17	4. 1	10代所長　齋藤正博　就任
	12. 3	利用者80万人突破記念式典
19	3. 22	大規模改修（屋根）工事完成
	4. 1	11代所長　佐々木時夫　就任
21	4. 1	12代所長　小野安広　就任
22	7. 8	利用者90万人突破
23	4. 1	13代所長　石井満彦　就任
	12. 12	「こどものえき」認定
24	3. 23	里山林保全整備事業完成
25	11. 1	創立30周年式典
26	4. 1	14代所長　工藤　均　就任
27	4. 1	15代所長　須藤芳樹　就任
	5. 28	利用者100万人突破記念式典
29	4. 1	16代所長　小玉雅彦　就任
31	4. 1	17代所長　佐藤　健　就任
元	9. 14	利用者110万人突破
3	4. 1	18代所長　田山　淳　就任
5	4. 1	19代所長　須田昌樹　就任
	11. 24	創立40周年式典
6	2. 7	「ガンパル岩城」 愛称制定
	2. 17	鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会と協定締結

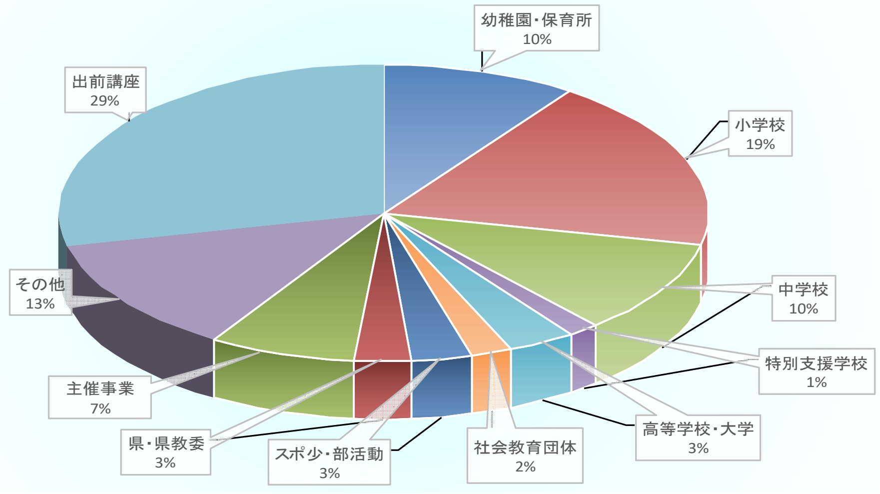
利用状況

令和5年度　のべ利用人数　10,452　人　　利用団体総数　343　団体

月別利用者数・団体数



対象別利用者数



施設の概要

施　設　面　積	
敷 地 面 積	66,461.00㎡
建 床 面 積	2,671.84㎡
延 床 面 積	4,503.72㎡

宿　泊　室　定　員		
12 人定員	14　室	１６８人
10 人定員	２　室	20人
８ 人定員	４　室	32人

テ　ン　ト
ドーム型　２人用、４人用、６人用

研　修　室　定　員	
大 研 修 室	８０人
小 研 修 室	３０人

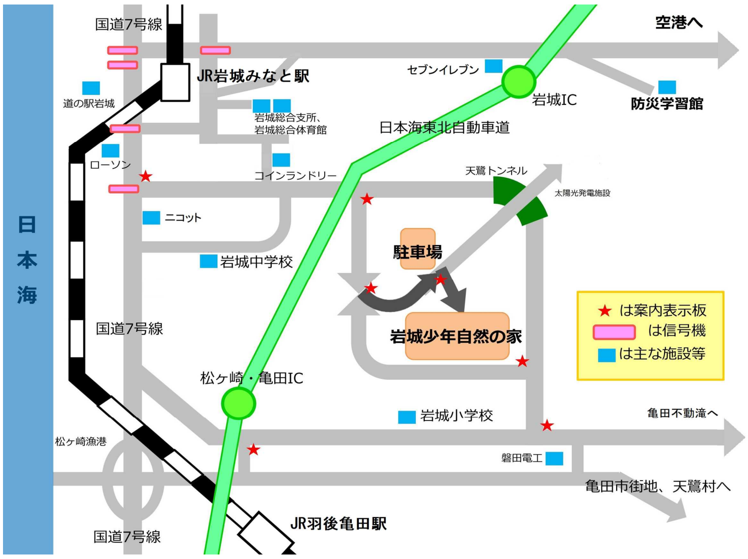
組織図

所長　須田昌樹

総務チーム	
主　査（兼）チームリーダー	栗林武夫
主　事	伊藤大翔
技能主任	加藤源之
非常勤職員（技師補助）	佐藤勝
同（栄養士）	佐藤美幸
同（専任当直員）	東海林勝男
同（専任当直員）	中村清

指導チーム	
主任社会教育主事（兼）チームリーダー	菊地貴子
社会教育主事	伊藤毅
社会教育主事	佐々木伸
非常勤職員（指導補助）	鎌田和美
同（体験活動支援）	小濱慶則

ガンパル岩城

岩城少年自然の家は、自然・集団宿泊的体験活動をとおして児童生徒の健全育成を目的とする教育施設として、1983年（昭和58年）に設置されました。これまでに１１０万人を超える方々にご利用をいただいております。
施設の周囲は豊かな緑に覆われ、西には日本海が広がっています。そのため、海と山の両方の活動プログラムを体験することができます。また、四季の変化に富み、ソリ遊びやスノーシューといった冬季の野外活動をすることもできます。テントサイト、営火場、野外炊事施設をはじめ、バレーコートが２面とれる体育館、大小２つの研修室、創作室などを有しており、多様な研修にも対応しています。

アクセス